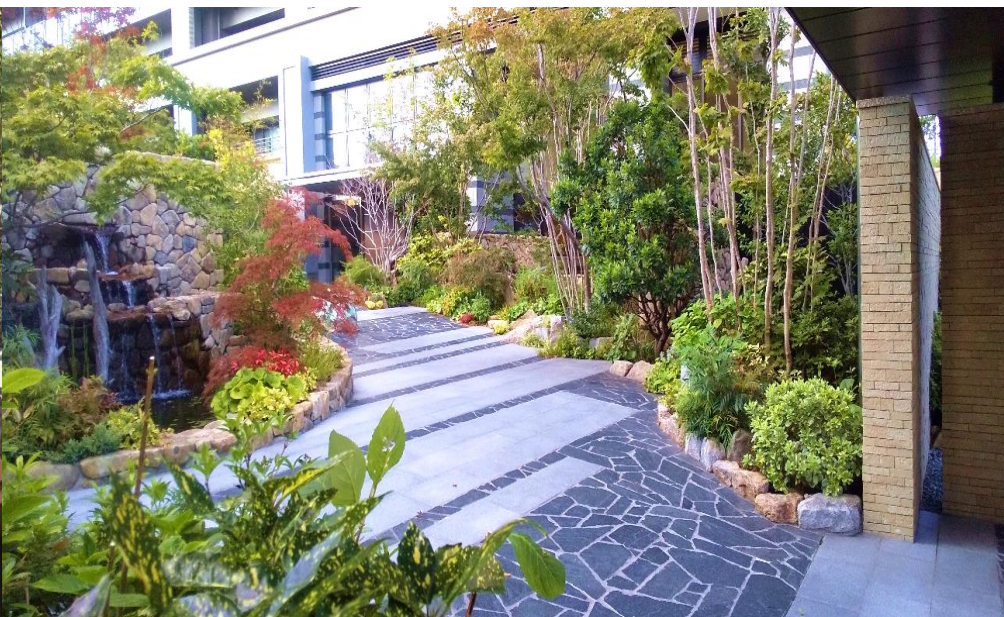


令和2年度 第14回

おおさか優良緑化賞 受賞事例集



■ 「おおさか優良緑化賞」とその目的 ■

「おおさか優良緑化賞」は、大阪府自然環境保全条例等に基づいてなされた緑化のうち、府内の都市環境の改善に貢献する緑化や、都市の魅力向上に資する緑化、新たな緑化手法のモデルとなる緑化等、特に優れた取り組みを行った建築主を顕彰するものであり、建築主の施設に対する緑化意欲の向上や緑化技術の普及促進を図ることを目的としています。

■ 選考方法 ■

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会による選考を経て、大阪府が受賞者を決定。

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会委員（みどり担当） ※50 音順

サスティナブル・e 代表	遠藤	尚美
学校法人関西学院大学教授	阪	智香
国立大学法人和歌山大学准教授	佐久間	康富
公立大学法人大阪府立大学大学院教授	平井	規央
公立大学法人大阪府立大学研究推進機構特認教授	増田	昇【部会長】

■ 総 評 ■

本賞は平成 27 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日の間に緑化が完了した施設で、都市環境の改善や地域景観の向上などに貢献していること、既存樹木の保存や新たな緑化手法などに取り組みられていることなどの優良緑化を顕彰するものです。本年度は 4 件の届け出があり、全て共同住宅の新築物件でした。

緑量、公益性、配置・デザイン性、緑化技術、維持管理の 5 つの視点から厳正に審査した結果、パークナード新梅田アーバンパレス、ブランズタワー梅田 North、ローレルスクエア健都ザ・レジデンス、ファインシティ千里津雲台の 4 物件とも非常に優れた緑化がなされており、全て知事賞に選出しました。生物多様性賞にはローレルスクエア健都ザ・レジデンスとファインシティ千里津雲台の 2 物件を選出しました。

昨今、新築される共同住宅は、緑量の確保や当該物件の魅力アップのためばかりでなく、立体駐車場を内部化し、接道部やエントランス部に地域や街区の魅力的な景観形成を意図した多様な緑化に取り組みられるとともに地域の憩いの場、ランニングやウォーキングの場となる歩行者空間の創出に積極的に取り組まれるようになってきています。今回、知事賞に選出した 4 物件ともこれらの取り組みが特に優れたものであり、地域の環境や景観形成に大きく寄与しており高く評価できます。共同住宅ではこのような優良な緑化事例が今後とも増えていくことを予感させるものでありました。

一方、景観形成上人気のあるシマトネリコが高木緑化の中心となり、生物多様性の保全や創出といった面では危惧される中で、生物多様性賞に選出した 2 物件は郷土種を中心に多種多様な高木緑化が導入されており、自然景観の魅力の一つでもある「移ろい性、季節感」も生み出されています。

部会長 増田 昇

ファインシティ千里津雲台

所在地：吹田市
主要用途：共同住宅
建築主：京阪電鉄不動産株式会社
株式会社サンキョウホーム
設計：不二建設株式会社
有限会社フェードイン
建築施工：不二建設株式会社
造園施工：株式会社石原和幸デザイン研究所

■ 講 評 ■

本物件は阪急千里線山田駅に隣接し、千里ニュータウンの一角に位置し、丘陵地である千里の自然の魅力を受け継いだ共同住宅です。

既存のメタセコイヤの大木 6 本を保存するとともに隣接する緑道の既存樹木の根系を保護するためのフェンスの工夫など、継承のための積極的な取り組みがなされています。敷地の南辺の緑道沿い並びに南東の一角は、駅への動線となっていることから多種多様な樹木による複層の緑化が行われており、季節感や変化に富んだ里山の風景を創出しています。

特に、南東の一角は地域のウェルカムガーデンとして一般開放されており、季節の移ろいを楽しめる魅力的な風景を生み出しています。

ゲーティッドコミュニティとなっている中庭や外周部の一部も丘陵地の地形を生かして居住者のプライバシーに配慮しつつ、透過性のフェンスを用いることによって外部から視認できるようになっており、自然の魅力を中心とした地域の景観形成に貢献しています。

(増田 昇)



丘陵地の地形を活かしたエントランスの植栽



既存のメタセコイヤの保存



季節の移ろいを楽しめる魅力的な植栽



大阪府知事賞

ローレルスクエア健都ザ・レジデンス

所在地： 摂津市
主要用途： 共同住宅
建築主： 近鉄不動産株式会社
大和ハウス工業株式会社
名鉄不動産株式会社
設計： 株式会社長谷工コーポレーション
建築施工： 株式会社長谷工コーポレーション
造園施工： 株式会社日比谷アメニス

■ 講 評 ■

本物件は JR 京都線岸辺駅前の吹田操車場跡地に、国立循環器病研究センターを中心に新たな街づくりが進展する「健都（千里丘新町）」の一角に位置しています。

立体駐車場を敷地内部に設けることによって、外周部にはカツラ等の高木植栽を行い並木による豊かな歩道空間を新たな街に提供するとともに、「健都」の一員として豊かな街並みの形成に寄与しています。

並木道は常時一般に開放され、ランニングやウォーキングが楽しめるとともに、薬効のある樹木や薬草の見本園、健康遊具等が設けられ、健康意識の向上にも貢献しています。

また、操車場のメモリアルとして線路をモチーフとした「線路花壇」や五感で楽しめる「ハーブガーデン」、「ヒーリングガーデン」などが随所に設置されており、多様な楽しみ方や魅力が生み出されています。

北東の一角には休憩施設を伴った広がりのある豊かな緑化空間が設けられており、地域の憩いの場ともなっています。

(増田 昇)



ランニングやウォーキングが楽しめる並木道



地域の憩いの場として設けられた休憩施設



豊かな街並みの形成に寄与する植栽

パークナード新梅田アーバンパレス

所在地：大阪市
主要用途：共同住宅
建築主：パナソニックホームズ株式会社
第一交通産業株式会社
設計：不二建設株式会社
有限会社フェードイン
建築施工：不二建設株式会社
造園施工：西武造園株式会社 西日本統括支店

■ 講 評 ■

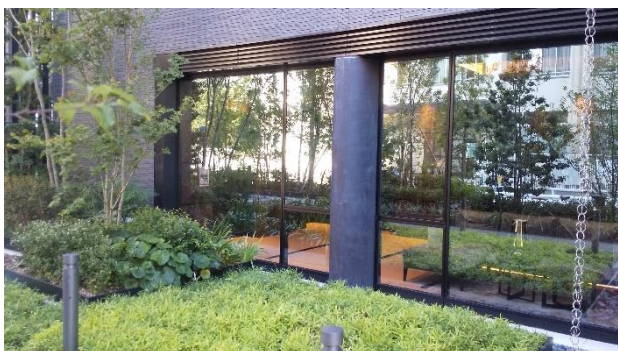
本施設は、梅田スカイビルのある新梅田シティから至近の距離に位置しています。敷地東部に大淀中学が隣接し、周囲は工場や倉庫が多く、建築物が密集しています。こうした周辺環境で本施設敷地の三方にまとまった緑空間を提供しています。

東側では緑で囲われた通り抜けが出来る広場があり、中学校に隣接するためヤマザクラが植えられています。南北側ではセットバックで生まれた歩行者空間の植栽が街路樹のようにになっています。こうした周辺への配慮が高く評価されます。

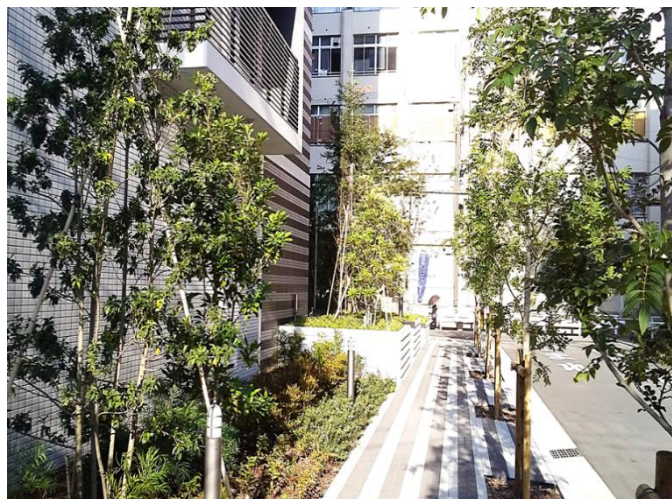
また、植栽柵の躯体の天端を薄く仕上げることで緑量を感じさせる工夫があります。住宅のガラスにハーフミラーを使用し、植栽基盤に高低差を設けることで、幾重にも重なるように緑量を感じさせます。限られた敷地にもかかわらず、奥行きを感じさせる工夫が効果的です。

緑化空間が効果的に演出され本施設の価値を高めるだけでなく、周辺地域にも配慮した整備がされ、知事賞にふさわしいと評価できます。

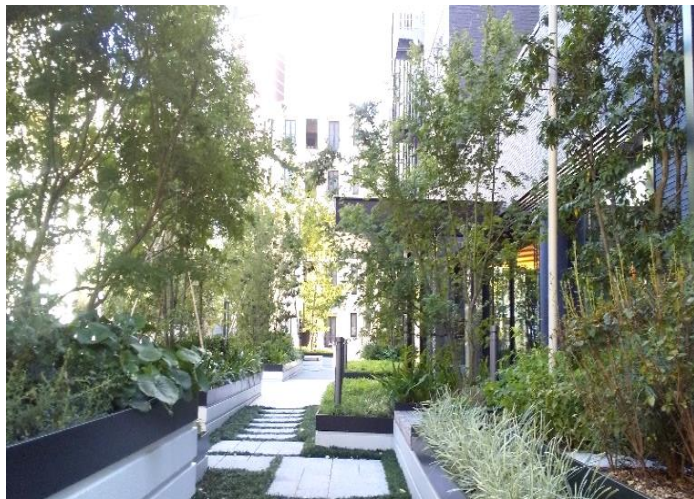
(佐久間 康富)



住宅のガラスにハーフミラーを使用



セットバックで生まれた歩行者空間の植栽



高低差を設け、緑量を感じる植栽



大阪府知事賞

プランズタワー梅田North

所在地：大阪市
主要用途：共同住宅
建築主：東急不動産株式会社
住友不動産株式会社
住友商事株式会社
設計：株式会社大林組
株式会社E-DESIGN
建築施工：株式会社大林組
造園施工：株式会社石勝エクステリア

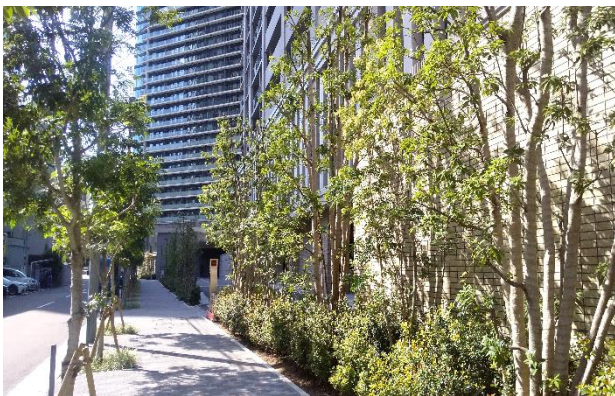
■ 講 評 ■

本施設は大阪メトロ中津駅から徒歩1分の距離に位置し、四方を道路に囲まれています。開発において発生した高低差を活かして水景施設を設け、野鳥も飛来するビオトープネットワークを形成し、郷土種を用いて奥行きや立体感のある植栽を実現しています。また、外周部は公開空地としてセットバックし、並木や緑地を整備するとともに、交差点付近にはアイストップとして複数本の高木を用いた植栽をしています。

人通りの多い西側（大阪メトロ中津駅側）には緑化スペースを確保し、既存のケヤキ並木と連続した街路樹を植栽してキャノピーを形成しています。限られた敷地面積に工夫を凝らした緑化と公共性への配慮が行われ、実際に側を歩いても緑の潤いを感じることができるものでした。

梅田に近く、緑が少ない大阪中心部の市街地において、貴重な緑の潤いを提供し、景観の向上をもたらす施設であり、今後の良好な管理も期待して、知事賞にふさわしいと評価いたします。

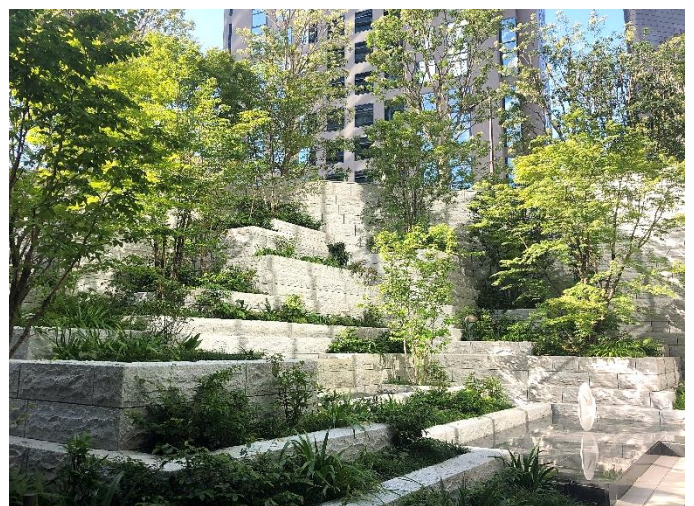
（阪 智香）



公開空地における並木道



既存街路樹とのキャノピーを形成



高低差を利用した中庭の植栽



生物多様性賞

ファインシティ千里津雲台

- 所在地：吹田市
- 主要用途：共同住宅
- 建築主：京阪電鉄不動産株式会社
株式会社サンキョウホーム
- 設計：不二建設株式会社
有限会社フェードイン
- 建築施工：不二建設株式会社
- 造園施工：株式会社石原和幸デザイン研究所

■ 講 評 ■

本施設は、人と自然が共生する「懐かしい里山の風景」を今に受け継ぐことを目指し、千里丘陵の里山をイメージしたアラカシ、シラカシ、ヤマモミジ、コナラなどの郷土種をベースに樹木、低木、地被類など185種類の多種多様な樹種によるボリュームのある緑化が施設周囲に施されています。

その中には、数種類のサクラやウメ、ツバキなど鳥が蜜を好む樹種やクロガネモチ、ハナミズキ、エゴノキ、ナナカマドなど実のなる樹木が多数植えられており、さながら年中無休の「鳥のレストラン」のようです。樹木には地下支柱が施され、低木や地被類とともに里山の自然な雰囲気を出することで、鳥類だけでなく生き物が生息しやすい空間づくりの配慮が意識されています。また、エントランスの部分の庭園には水辺もあり、鳥の水飲み場になっています。

四季折々の豊かな景観とともに、生き物の居心地の良い空間として発展されることを期待しています。

(遠藤 尚美)



鳥が好む実や花が咲く樹種



千里丘陵の里山をイメージした郷土種による植栽



鳥の水飲み場にもなる庭園の水辺



生物多様性賞

ローレルスクエア健都ザ・レジデンス

所在地： 摂津市
 主要用途： 共同住宅
 建築主： 近鉄不動産株式会社
 大和ハウス工業株式会社
 名鉄不動産株式会社
 設計： 株式会社長谷工コーポレーション
 建築施工： 株式会社長谷工コーポレーション
 造園施工： 株式会社日比谷アメニス

■ 講 評 ■

当施設のある「健都（千里丘新町）」周辺は、鉄道敷地や住宅地などに囲まれています。鉄道に沿った北側の再開発によって緑道や公園が整備され、一部には河川敷を思わせるような緑の連続が創出されています。当施設はその東寄りに位置しますが、緑の連続性を妨げることなく、むしろ豊富な緑を提供することによってエコロジカルネットワークを強化する存在と考えられます。

多様な樹種の植栽に加え、薬草、ハーブ、在来種など趣向を凝らした草本園も配置されており、全体の植物の種数は120種あまりに及びます。植物種の中には、赤い実のなるもの、みずみずしい果実のなるもの、どんぐりのなるものなどが含まれ、多くの野鳥の飛来も期待されます。植樹や薬草にはQRコード入りのネームプレートが配置され、多様性の学習にも貢献するものとなっています。

木々の成長にともなって、さらに緑あふれる空間となり、多様な樹種を通して豊かな生態系が築かれることを期待しています。

（平井 規央）



メジロが
飛来していました
(本施設にて撮影)



QRコード入りのネームプレート



実のなる植物が多くあり、野鳥の飛来も期待



委員所感

■遠藤委員■

植栽や緑地のあり方を、その施設の魅力の一つとして、住民や地域の資産として、自然環境や生物多様性の一助として意識した施設が増えてきました。都市部においては限られた空間を工夫して緑の質と量を確保しながら都心のオアシスとしての機能も発揮され、郊外の施設は景観だけでなく自然や他の緑との連携や生物多様性を意識した計画で地域にも貢献されています。メンテナンスの難しい昨今の気象ですが、良好に維持されます様、期待しています。

■阪委員■

今年度の応募は全て共同住宅（都心 2 件、郊外 2 件）でした。郊外では、街や建物のコンセプトを活かした緑化が行われ、生物多様性にも配慮されています。都心部では、限られた敷地面積でも工夫された緑化や公共性への配慮が行われています。全て質の高い緑化がなされており知事賞に相応しいものです。この賞により、周辺環境や公共性にも配慮した緑化が施設の品質として根付き、おおさかの環境と価値向上につながることを願います。

■佐久間委員■

今年度はいずれも共同住宅の応募でした。どの応募も水準の高いもので、民有地での優良な事例が定着しつつあると感じました。特に、都心部では周辺の状況、街路樹などと呼応しながら市民が楽しめる緑化空間とする工夫が印象的でした。府内の中心部から北部に事例がまとまっていますので、その他のエリアでの取り組みも期待したいところです。こうした優良事例の積み重ねにより大阪府のみどり環境がさらに向上することを期待します。

■平井委員■

今回は、都心部にあり、小さいながらも貴重な緑を供給することが期待される 2 件と、やや郊外に位置し、ボリュームのある多様な緑を提供することが期待される 2 件の応募でした。タイプは異なりますが、それぞれに生物多様性への配慮もなされており、いずれも大阪の緑化において重要なメッセージを含むものと感じました。今後施工される施設の緑化にも良い影響を与えることを期待します。

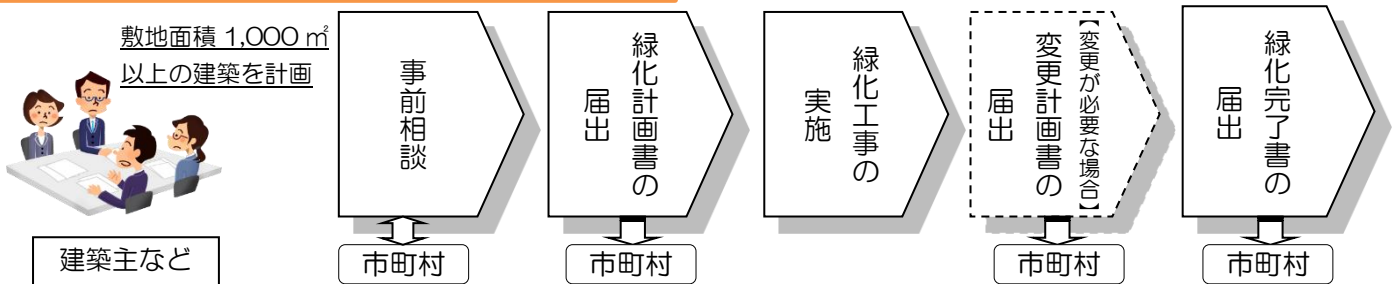




建築物の敷地等における 緑化を促進する制度について

大阪府では、ヒートアイランド現象の緩和や潤いやすらぎのある街づくりといった課題に対処するため、自然環境保全条例第33条及び34条に基づき、1,000㎡以上の敷地において建築物の新築・改築、又は増築を行う際に緑化を義務付けており、基準に沿った緑化計画書等の届出が必要です。

緑化計画・完了書の届出にかかる手続きフロー



◆問い合わせ先

大阪府自然環境保全条例第34条に基づく、緑化計画書の届出等に関して、各市町村の建築物緑化担当窓口あて及び下記連絡先へ、お問い合わせください。

※市町村によっては、府条例とは別に、開発指導要綱等による緑化の協議が必要な場合がありますので、市町村の担当窓口にもお問い合わせください。

※府条例に基づく緑化計画等に関する事務は、事務移譲により府内各市町村が担当しています。

※府条例と同等以上の効果を得る内容の条例を定めている一部市（9市。後述参照）の区域においては、市条例が適用され、府条例は適用除外となります。

問合せ市町村名 ()内の市は、市条例が適用されます。	大阪府出先事務所及び連絡先
能勢町・豊能町・茨木市・摂津市・島本町 (池田市・箕面市・豊中市・吹田市・高槻市)	大阪府 北部農と緑の総合事務所 みどり環境課 茨木市中穂積 1-3-43 (三島府民センタービル内) 電話：(072)627-1121(代)
大阪市・枚方市・寝屋川市・大東市・柏原市・門真市・東大阪市・四條畷市・交野市 (守口市・八尾市)	大阪府 中部農と緑の総合事務所 みどり環境課 八尾市荘内町 2-1-36 (中河内府民センタービル内) 電話：(072)994-1515(代)
富田林市・河内長野市・松原市・羽曳野市・藤井寺市・大阪狭山市・太子町・河南町・千早赤阪村	大阪府 南河内農と緑の総合事務所 みどり環境課 富田林市寿町 2-6-1 (南河内府民センタービル内) 電話：(0721)25-1131(代)
岸和田市・貝塚市・泉佐野市・和泉市・泉南市・泉大津市・阪南市・熊取町・忠岡町・田尻町・岬町 (堺市・高石市)	大阪府 泉州農と緑の総合事務所 みどり環境課 岸和田市野田町 3-1 3-2 (泉南府民センタービル内) 電話：(072)439-3601(代)

大阪府 みどり推進室 みどり企画課
担当：都市緑化グループ TEL：06-6941-0351 (代表) 内線2744
FAX：06-6210-9551
※緑化計画書の様式、緑化計画の作成マニュアル等については、ホームページをご覧ください。
ホームページ：<http://www.pref.osaka.lg.jp/midori/ryokkaseido/>

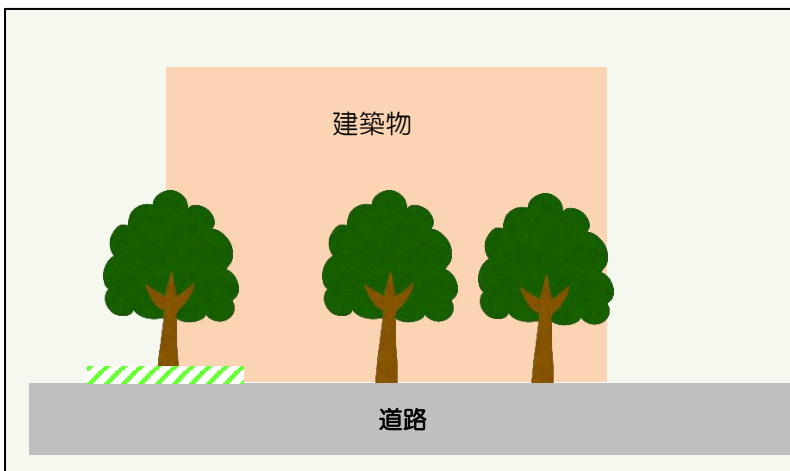
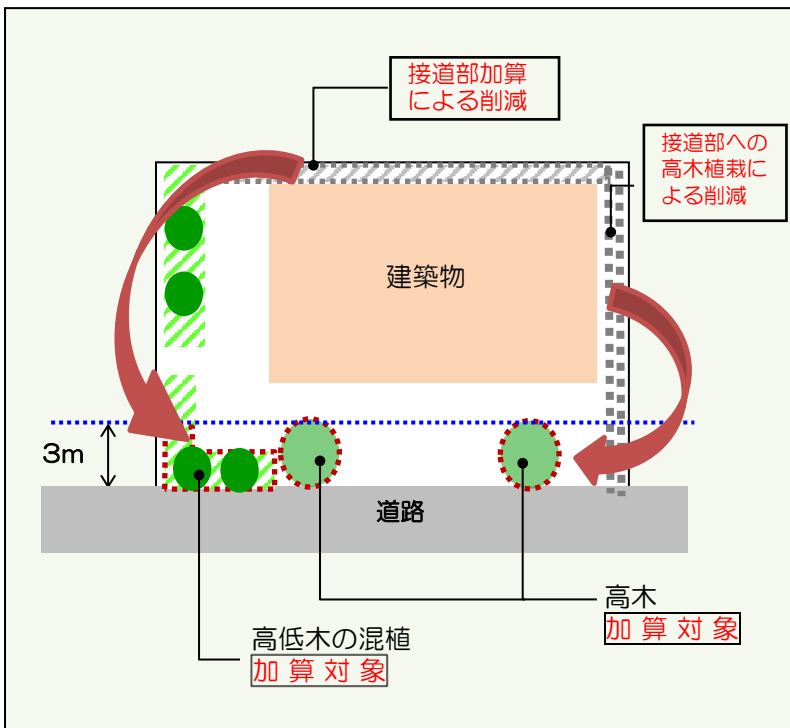
大阪府 建築物緑化



～高木による接道部での緑化制度を活用してみませんか？～

道路との境界線から水平距離が3m以内の範囲に樹木（高さが3m以上のものを含む。）を植栽した場合、緑視効果の高い景観形成が図られることから、**接道部緑化面積を 1.5 倍カウント**することができます。

接道部での緑化イメージ図



接道部に高木を含む植栽を配置することによる緑化面積の加算ができます



接道部の範囲	道路境界から3m
加算について	1.5倍カウント 高木を含む接道部緑化面積の1/2を加算できます。



以下の場合、加算対象となりません。
ご注意ください！

- 接道部から3m以上離れている植栽の場合
- 低木のみの植栽帯の場合



▲接道部緑化例（ファインシティ千里津雲台）



おおさか優良緑化賞

応募対象

顕彰実施年度の5年度前から前年度までに、緑化が完了した施設で、かつ、以下①～③のいずれかに該当するもの。

- ① 1,000 m²以上の敷地において、建築物の新築・改築・増築を行う際に緑化を義務付けており、基準に沿った緑化計画書及び緑化完了書の届出を行った施設（大阪府自然環境保全条例（以下、「条例」という。）第34条第1項及び第2項）
- ② 上記①の基準と同等以上の緑化率が確保されている都市緑地法に定める緑化地域をはじめとする他の法令の規則で定める施設（条例第35条第3号）（敷地面積1,000 m²未満の施設は除く）
- ③ 上記①と同等以上の効果が得られるものとして、知事が認める内容を有する条例を制定している市町村については、当該市町村の緑化に関する条例に基づく届出などを行った施設で、その条例の基準を満たすもの（条例第38条）
（敷地面積1,000 m²未満の施設は除く）

選考基準

- ① 条例の基準を大幅に超える緑化が行われているもの（視覚的な緑量の確保など）
- ② 建築物や周辺環境と調和した緑化が行われているもの（建築物とのバランス、
周辺の景観形成への寄与度など）
- ③ スペースを有効利用しているもの（緑化空間のデザイン性、配置の工夫）
- ④ 新技術を積極的に採用しているもの（先進技術の導入、技術面での工夫など）
- ⑤ 適切に維持管理されているもの（管理体制、管理設備など）
- ⑥ 生物多様性に配慮されているもの（生物多様性への配慮の有無）

選考方法

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会による選考を経て、大阪府が受賞者を決定

応募方法

6月頃から8月頃の間に応募の受付を行っております。（詳細は下記のホームページをご覧ください。）

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/midori/ryokkaseido/ryokkashou.html>

おおさか優良緑化賞

検索



国連では、2030年までの国際目標として「持続可能な開発目標(SDGs)」が2015年9月に策定されました。

本事例集は、SDGsに掲げる17のゴールのうち以下のゴールの達成に寄与するものです。



大阪府では、SDGsの推進を図り、SDGs先進都市をめざします。



環境農林水産部 みどり推進室 みどり企画課

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 TEL 06(6210)9558 / FAX 06(6210)9551

メールアドレス midorikikaku@sbox.pref.osaka.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.osaka.lg.jp/midorikikaku/>